

人口が爆発した近未来。新たな食糧 “ソイレント・グリーン”の禁断の秘密とは？

クラシック・シネマ

『ソイレント・グリーン』

温室効果による気温上昇、人口爆発、そして貧富の差。悪夢の近未来を舞台に繰り広げられるSFミステリー。ある殺人事件に端を発し、明らかにされる新食糧“ソイレント・グリーン”の謎。ベートーヴェンの交響曲『田園』の調べに乗って暴かれる人類の終焉。

スーパーコンピューター“クロノス”。 それは人類に平和をもたらすはずだった…。

クラシック・シネマ

『地球爆破作戦』

自我に目覚めたコンピューターの恐怖を低予算ながらスリリングに描き、70年代のSF通を唸らせた知る人ぞ知る逸品。絶望に満ちたエンディングは今もなお衝撃的。日本語吹替は山田康雄&納谷吾郎の『ルパン三世』コンビが担当。聞きものです。

眠ってはいけない！ あなたの身体が 乗っ取られるから…。

クラシック・シネマ

『SF/ボディ・スナッチャー』

現在に至るまで4度映画化されているジャック・フィニの傑作侵略SF小説『盗まれた街』。本作はその2度目の映画化。大都市サンフランシスコを舞台に静かに進行する宇宙生命による侵略が観る者を不安にさせるタッチで活写。ラストの衝撃は生涯忘れることが出来ないはず。

細菌によって廃墟と化した世界。生き残ったのは 一人の男と夜行性人間たちだった…。

クラシック・シネマ

『地球最後の男 オメガマン』

ウィル・スミス主演の『アイ・アム・レジェンド』は本作のリメイク。主演は60～70年代を代表するマッチョスター、チャールトン・ヘストン。彼が自らお気に入りの一本に選んでいる異色の“近未来救世主物語”。孤独感溢れるオープニングと伝説の始まりを告げるエンディングは必見。

1997年、ニューヨークは巨大な監獄になっていた！

クラシック・シネマ

『ニューヨーク1997』

TVゲーム『メタルギア』の元ネタになっている、80年代を代表するB級SFアクション。「ニューヨークが刑務所」というアイデアが抜群なうえに、カート・ラッセル演じる主人公スネーク・プリスキンのカッコ良さは最高。続編『エスケープ・フロム・LA』も一緒にどうぞ。